



2022年3月期 決算説明会

株式会社 マキタ
取締役社長 後藤 宗利

2022年5月12日

1



マキタの取り組み ESG

- 環境対応（カーボンニュートラル）
- 充電製品の総合サプライヤーに向けて
- 販売・サービス、物流拠点の拡充

2

マキタの取り組み ESG



環境対応(カーボンニュートラル)

温室効果ガス(GHG)排出量の 削減目標値の設定

●Scope1 + Scope2

2030年度までに2020年度比で50%削減
2040年度までに実質ゼロ
(参考)2020年度の排出量:89,673 t-CO₂

●Scope3

2050年度までに実質ゼロ
(参考)2020年度の排出量:6,006,569 t-CO₂



TCFD提言に基づく開示も
当社HP上で実施

3

マキタの取り組み ESG



環境対応(カーボンニュートラル)

GHG排出量の削減に向けた取り組み

省エネルギー化の取り組みに加えて、
再生可能エネルギーの活用を推進

貢献するSDGs



鹿児島営業所



茂原営業所

4

マキタの取り組み ESG



充電製品の総合サプライヤーに向けて

電動工具

園芸用機器
(OPE)

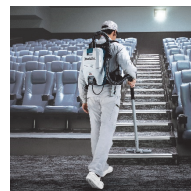
新たな製品カテゴリも拡充



現場周辺
アウトドア
防災



清掃



40Vmaxバッテリーを
活用したハイパワー化

5

マキタの取り組み ESG



販売・サービス、物流拠点の拡充

新設した主な拠点
(移転・リニューアル等も含む)

地域	都市名
日本	埼玉物流センター 洲本(兵庫)など5営業所
欧州	ドイツ工場 物流倉庫 レーアテ(ハノーファー)(ドイツ) シャルルロワ(ベルギー) オウル(フィンランド)
アジア	ムンバイ(インド)
アフリカ	カサブランカ(モロッコ)



ドイツ工場敷地内に建設された物流倉庫

6

2022年3月期 連結業績



		前期比
売上収益	7,393億円	+ 21.5%
国内売上	1,181億円	+ 4.4%
海外売上	6,212億円	+ 25.4%
海外比率 84.0% (21/3 81.4%)		

為替の影響

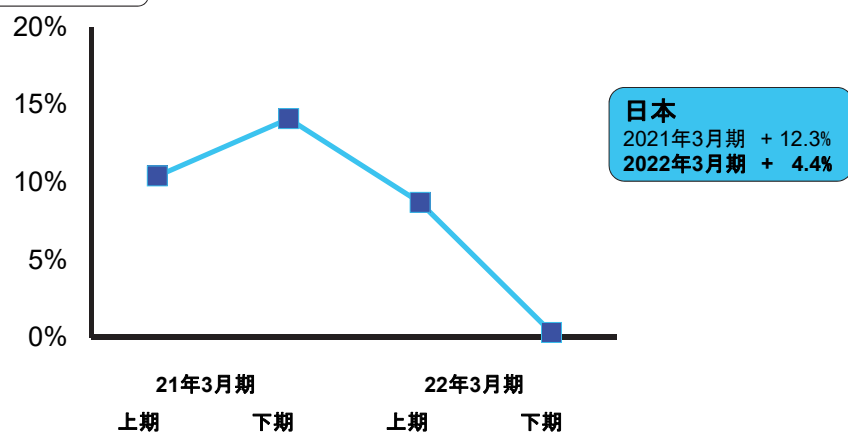
全通貨の加重平均で6.3%の円安
売上収益の増加額 366億円

7

現地通貨ベース売上動向



日 本



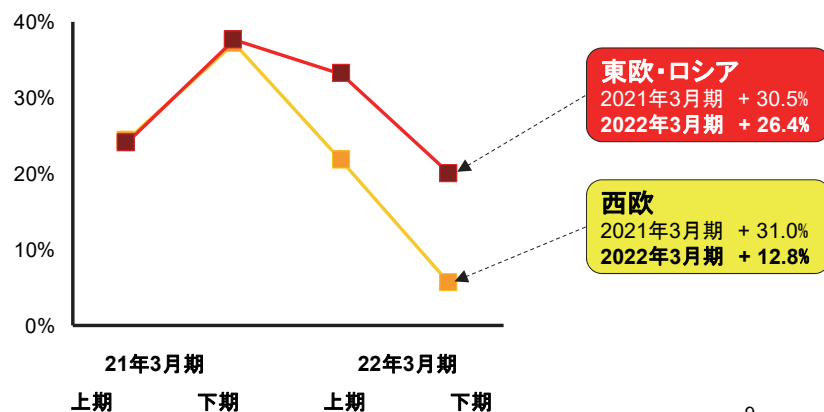
8

現地通貨ベース売上動向



欧州

前期比伸び率 + 17.7%

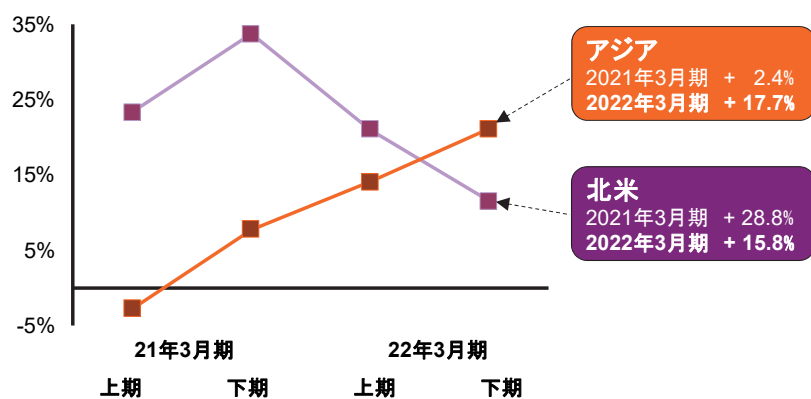


9

現地通貨ベース売上動向



北米・アジア

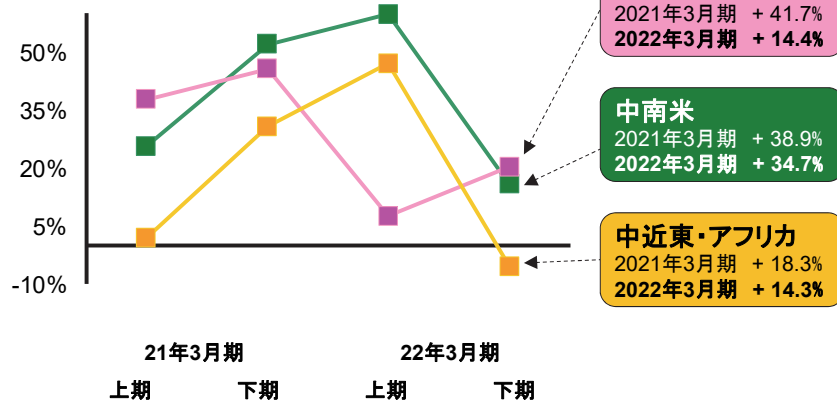


10

現地通貨ベース売上動向



中南米、オセアニア、中近東・アフリカ

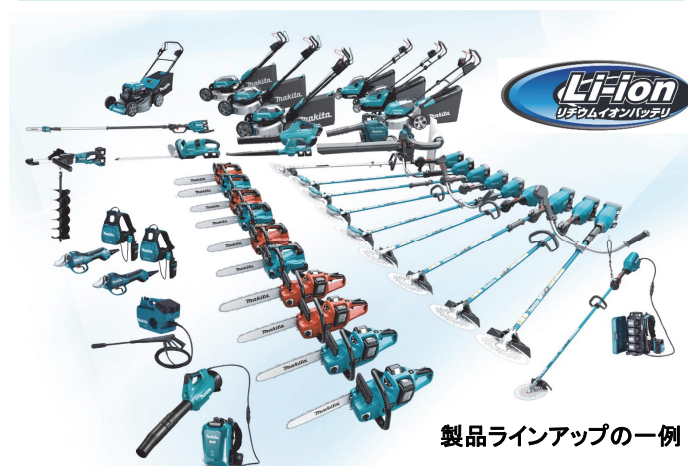


11

園芸用機器(OPE)



OPEにおいて、40モデル以上を新発売

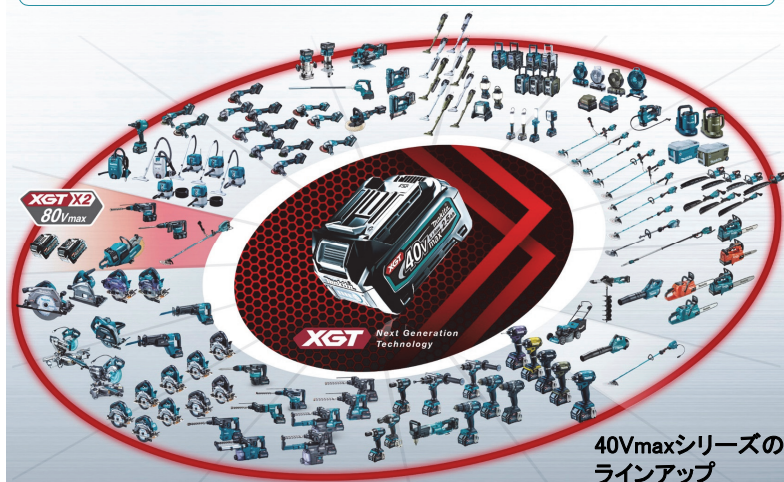


12

リチウムイオンバッテリー製品



40Vmaxシリーズにおいて、80モデル以上を新発売



13

営業利益・売上原価・販管費



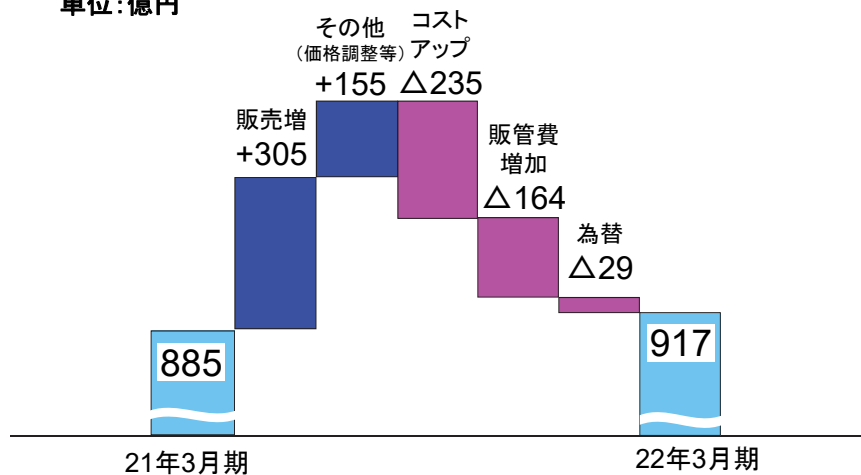
	21年3月期	22年3月期	前期比
売上収益	6,083億円	7,393億円	+ 21.5%
売上原価	4,053億円	5,109億円	+ 26.1%
売上原価率	66.6%	69.1%	2.5ポイント 上昇
販管費	1,146億円	1,366億円	+ 19.2%
販管費率	18.9%	18.5%	0.4ポイント 低下
営業利益	885億円	917億円	+ 3.7%
営業利益率	14.5%	12.4%	2.1ポイント 低下

14

営業利益増減要因



単位: 億円



15

金融収益・税引前利益・当期利益



	21年3月期	22年3月期	前期比
金融収益 (△費用)	△13億円	8億円	+ 21億円
税引前利益	872億円	925億円	+ 6.1%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	620億円	648億円	+ 4.4%
EPS	228.41円	238.54円	+ 4.4%

16

業績の見通し・配当

- 売上予想
- 営業利益(予想)増減要因
- 業績予想
- 生産計画
- 配当

17

2023年3月期 売上予想

		前期比
売上収益	7,400億円	+ 0.1%
国内売上	1,200億円	+ 1.7%
海外売上	6,200億円	△ 0.2%
海外比率 83.8% (22/3 84.0%)		

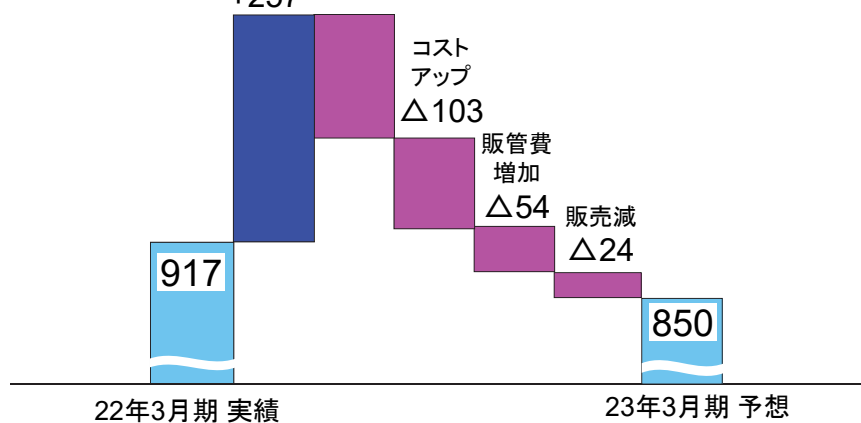
18

営業利益(予想)増減要因



単位:億円

その他
(価格調整等) 為替
+257 △143



19

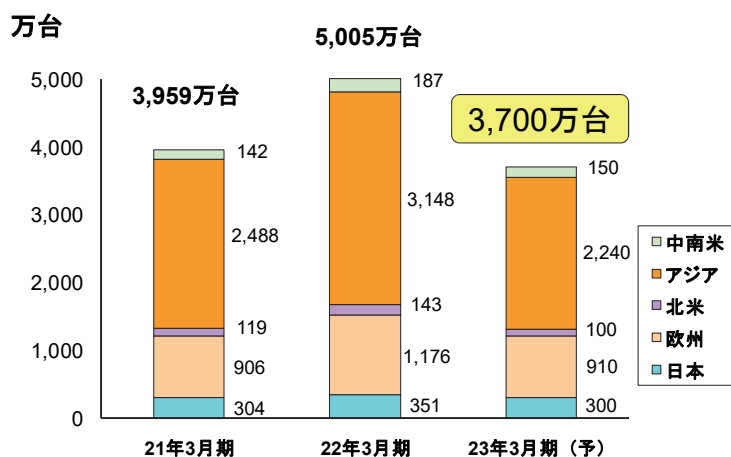
2023年3月期 通期業績予想



	22年3月期	23年3月期	前期比
営業利益	917億円	850億円	△ 7.3%
税引前利益	925億円	830億円	△ 10.3%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	648億円	590億円	△ 8.9%
EPS	238.54円	217.29円	△ 8.9%
設備投資額	599億円	400億円	△ 33.3%
減価償却費	176億円	200億円	+ 13.4%
研究開発費	141億円	150億円	+ 6.0%

20

生産計画



21

配当



基本方針	連結配当性向 30%以上	
	22年3月期	23年3月期
親会社の所有者に帰属する当期利益	648億円	590億円
EPS	238.54円	217.29円
特殊要因（税引後）	—	—
1株当たり年間配当金	72円	未定（注）
中間配当	10円	10円
期末配当	62円	未定（注）
配当性向	30.2%	30%以上

（注）2023年4月開催予定の取締役会で連結配当性向30%以上となる配当案を決定。

22



ここで記載されている見通しは、将来の業績に関する見通しであり、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

<https://www.makita.co.jp/>